

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

吉部地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	171,631 円		助成金充当額	92,000 円
事業対象者	全地区民		参加人数	150人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・自主防災に関する学習及び研修 ・防災物品の整備 ・通報訓練年2回			
事業目標	住民の自主的な防災活動を行う事により、災害(地震、土砂災害、風水害、その他)による被害の防止及び軽減を図る。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	防災通報連絡訓練年2回以上、防災講演会・研修参加率5%以上	・通報訓練年2回以上 ・講演会・研修会参加率5%以上	・通報訓練年2回以上 ・講演会・研修会参加率4%以上	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 新型コロナウイルスの影響により、研修などの参加人数がやや少なかった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 防災に対する知識の向上及び防災資材の充実化、防災連絡網の徹底が図られた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 参加者が固定化してきている。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

吉部地区体育振興会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和2年8月~10月			
決算額	205,119 円	助成金充当額	202,000 円	
事業対象者	全校区民	参加人数	(球) 19人 (運) 55人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・競技大会会場周辺の草刈作業、競技用具等の購入 ・小学校と地区の合同運動会			
事業目標	広く体育活動を通じて地区住民の健康意識の高揚と体力の向上を図るとともに、相互の親睦を図り明るく住みよい郷土を築く。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	参加率 球技大会15%以上 運動会25%人以上	球技大会15%以上 運動会25%人以上	球技大会2% 運動会7%	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、球技大会関係を中止した。また、合同運動会は規模を縮小して行った。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 規模を縮小したが、地域の健康増進や親睦と、体育の振興に効果があった。また、今後の競技会開催に当たって必要となる運動用具等の購入ができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) だれもが気軽に参加できる競技や種目を選定する必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

吉部小学校運営協議会
・楠中学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	38,000 円		助成金充当額	0 円
事業対象者	地区小中学校児童・生徒		参加人数	265人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・地域クリーン作戦を年3回実施 ・吉部っ子祭りを地域住民の参加のもと実施 ・防災教室の開催 ・クラブ活動で地域住民との交流を実施 ・学校だよりを毎月地区全戸配布			
事業目標	地域人材を活用して学校を支援し、子どもたちの健全育成を図る。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	学校支援ボランティア (年間延150人)	270	265人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナ禍により活動が縮小されたが、日々の見守り活動への協力と感染症対策等の工夫に積極的に取り組み、事業を可能な限り実施した。			
事業効果	学校と地域の相互連携による良好な関係づくりが進んだ。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) コロナ禍のなかでの事業推進の検討。			
自己評価 (3段階評価) 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

楠地区社会福祉協議会

事業名	4	敬老事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	1,044,268 円		助成金充当額	908,880 円
事業対象者	楠地区内71歳以上の高齢者		参加人数	0人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 船木、万倉、吉部の3校区合同で楠地区社会福祉協議会主催の敬老会は、コロナ禍のため開催中止になり米寿肖像写真や対象者全員に記念品を配った。			
事業目標	過疎高齢地域への支援(地域計画に明記) ・独居老人が集える機会をつくる			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	対象者数のうち20%の参加	対象者数のうち20%の参加	対象者数のうち0%の参加	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 参加対象者の高齢化が進み、参加できる人数が年々減少してきているが、本年度はコロナ禍のため開催中止になったため。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 高齢者を敬うことができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 福祉委員などを通じて、今まで以上に積極的な出席の呼びかけが必要。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 宇部交通安全協会楠分会

事業名	5	交通安全事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	53,010 円	助成金充当額	10,000 円	
事業対象者	全校区民	参加人数	750人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 春、秋の全国交通安全運動、夏・年末年始の交通安全県民運動、高齢者の交通事故防止県民運動の実施 ・安全指導、啓発活動、交通立哨等 ・のぼり旗、横断幕の設置 新入学児童への啓発、記念品			
事業目標	春及び秋の全国交通安全運動、夏及び年末年始の交通安全県民運動、高齢者の交通事故防止県民運動の実施			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	日常的な安全運転への意識が向上すること	啓発活動・交通立哨	啓発活動・交通立哨	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 交通安全運動期間中等、のぼり旗等のこまめな掲揚や交通立哨をした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 交通安全への意識向上と交通事故などの抑制が図られた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 交通安全協会員の減少が、近年著しい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	①	2	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 夢ゆめクラブ吉部の郷

事業名	6	地区活性化事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	143,012 円	助成金充当額	50,000 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	500人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・夢マップの発行 ・大棚トンネル桜並木、下市夢ガーデンの整備			
事業目標	人が集まる「イベント」の開催(地域計画に明記) ・県下有数のホテルを利用			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	500	500人	延約600人	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) 関連イベントなどの開催で、大棚トンネルや桜並木や本年度特に力を入れた下市の夢ガーデン整備で来場者が増えた。			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地区外の人の流れを呼び込み、地域の活性化が図れた。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 吉部校区まちづくりサークル

事業名	7	校区活性化事業		
事業期間	令和2年5月～令和3年3月			
決算額	60,088 円	助成金充当額	60,000 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	89延人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・健康づくり講座の開催(1回) ・花壇の整備(春・秋) ・運動体験学習(ポッチャの体験)			
事業目標	地域づくりに関する学習を通して、地域で主体的に行動する市民を育成し、心豊かな地域づくりを進める。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	講座の開催回数10回	開催回数10回	開催回数7回	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナ禍のため室内の講座などは高齢者の会員が多いため開催できず、屋外が中心になった。			
事業効果	会員の体力アップや自ら考えたり行動出来るようになった。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・会員が固定化しているので、新規加入者を増やしていくことが求められる。 ・高齢化が進む中、家庭への引きこもりを防ぐため、気軽にサークル参加できる雰囲気づくりを目指したい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 景境衛生連合会 吉部支部

事業名	8	環境衛生事業		
事業期間	令和元年4月～令和2年3月			
決算額	125,406 円	助成金充当額	40,000 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	249	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・校区内清掃活動 (空き缶拾いなど) ・不法投棄の抑制活動 (看板設置) ・ゴミの分別回収促進 (ごみ減量推進員設置) ・ポイ捨て禁止の啓発活動			
事業目標	校区内の環境衛生改善活動により、住民の生活環境を整備し、健康で明るい地域社会の建設を図る。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	空き缶等回収作業2回 地域清掃活動3回	空き缶等回収作業2回 地域清掃活動3回	空き缶等回収作業2回 地域清掃活動3回	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 清掃活動に参加することで、住民の環境衛生意識の高揚が図られる。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 不法投棄が減少していかない。			
自己評価 (3段階評価) 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 吉部地区生涯学習推進協議会

事業名	9	生涯学習推進事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	142,630 円	助成金充当額	136,000 円	
事業対象者	全校区民	参加人数	160人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・文化展の開催 ・生涯学習関連問題の提起及び検討 ・機関紙の発行			
事業目標	校区民各自が、より豊かでいきがいもある生活を送るため、誰もが生涯にわたり、自発的、主体的に取り組む学習社会を形成する。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	文化展の参加団体数10 個人5	団体数10 個人5	団体数9 個人6	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナの影響で活動休止になった団体があり出展団体数は減少したが、その分個人出展の依頼を積極的に行い増加することができた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 生涯学習を通じ誰もが生涯にわたり、自発的かつ主体的に取り組む学習社会が形成できる。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 個人参加が難しいので、団体の参加数を増やしていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 吉部地区ふれあい運動推進委員会

事業名	10	みまもり活動事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	30,250 円		助成金充当額	30,000 円
事業対象者	地区の青少年		参加人数	35 延人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・街頭補導活動 ・啓発活動			
事業目標	青少年の健全育成を基調とする「ふれあい運動」を推進する。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	交通立哨4回 街頭補導活動2回	交通立哨4回 街頭補導活動2回	交通立哨4回 街頭補導活動0回	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 立哨は年度計画どおり実施できたが、街頭補導はコロナの影響で行事が中止になり実施できなかった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 青少年の健全育成が図られた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 特になし。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和2年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 吉部地区コミュニティ推進協議会

事業名	11	広報事業		
事業期間	令和2年4月～令和3年3月			
決算額	10,860 円	助成金充当額	9,100 円	
事業対象者	全地区民	参加人数		
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・かわら版の作成配付(年6回 奇数月)			
事業目標	機関紙を定期的に発行し、地域での活動状況など必要な情報を提供する。			
	数値目標	令和2年目標	令和2年実績	
	配付回数年6回	配付回数年6回	配付回数年6回	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 編集委員の積極的な協力があった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地域での活動状況や行政からの連絡など、生活に必要な情報提供ができた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) タイムリーな情報提供と見やすい紙面の構築が必要である。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	③
	今後も事業継続できますか	1	2	③